



平成28年11月14日

各位

会社名 児玉化学工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 豊島 哲郎
(コード：4222、東証第2部)
問合せ先 取締役管理本部長 斉木 均
(TEL. 03-3279-4900)

平成29年3月期第2四半期累計期間における業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、平成28年5月13日に公表いたしました平成29年3月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値との差異の修正につきましてお知らせいたします。

1. 平成29年3月期 連結業績予想と実績値との差異及び業績予想の修正

① 第2四半期連結累計期間業績予想値と実績値との差異(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 11,500	百万円 150	百万円 50	百万円 30	円 銭 1.03
今回実績値(B)	9,975	△47	△190	△205	△7.07
増減額(B-A)	△1,525	△197	△240	△235	
増減率(%)	△13.3	—	—	—	
(参考)前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期)	11,208	△89	△366	△431	△14.49

2. 修正の理由

当第2四半期累計期間は、国内における事業については概ね計画通り推移致しましたが、海外ではアセアン地域においては、景気が徐々に回復し自動車部品関連の需要が改善すると見込んでおりましたが、自動車部品関連の需要低迷が大幅に長引いております。また、自動車部品関連の需要低迷に加えて、タイヤ等新興国通貨に対して大幅な円高になったためその影響で、当初の業績予想値を下回る結果となりました。

尚、通期につきましては、今後のタイヤ等新興国通貨の為替動向が不透明なこと、また平成28年11月2日付プレスリリース「子会社の異動(株式譲渡)に関するお知らせ」にてお知らせした、当社のインドネシア子会社である PT. Echo Advanced Technology Indonesia の株式を一部譲渡することにより同社が当社連結子会社から持分法適用会社へ変更になる見込みであることによる影響額が現時点では算出ができないため、修正を致していません。

※本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上